

日観調第 10-2 号
令和 6 年 6 月 6 日

都道府県・市区町村 観光主管部長 殿

都道府県観光協会（連盟）・市区町村観光協会・観光地域づくり法人（DMO）事務局長 殿

令和 6 年度日本観光振興デジタルプラットフォーム構築事業に係る
実証事業の公募について

公益社団法人 日本観光振興協会
理事長 最 明 仁



謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営につきまして、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当協会では、令和 4、5 年度観光庁、観光庁 DX 実証事業に採択され、「日本観光振興デジタルプラットフォーム」構築事業をすすめております。令和 5 年度は地域のデータ戦略、観光地経営の高度化支援を目的に「全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本機能】」を構築し、現在、約 100 の地域にご活用を頂いています。

「日本観光振興デジタルプラットフォーム」は地域の自主的・主体的な観光地経営を実現するために、2 つの観光データ「観光情報データ」と「観光マーケティングデータ」を地域が効率的かつ戦略的に管理するためのデータプラットフォームです。地域と共有する「全国観光情報データベース」の刷新、全国の観光情報を反映する Web サイト「JAPAN 47 GO」のリリース行い、地域の持つ観光情報の発信・拡大からデータ根拠に基づく戦略支援を行い、今年度、地域商品の流通・拡大による消費向上や観光デジタル人材育成支援等を進めて参ります。

このデジタルプラットフォームを継続的に地域に提供を行うことで、地域における観光地経営の効率化、マーケティングの高度化を実現し、自走可能な戦略的地域経営の実現と拡大を目指しております。

標記実証事業は、「全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本・拡張機能】」を活用し、地域の観光地経営の高度化モデルの構築を目指し、1 地域 2 年間事業として進めております。当協会職員等をはじめとするアドバイザーが地域の伴走支援を行いながら、データ根拠に基づく具体策を進めて参ります。

1 年目は DMP を活用したマーケティング施策の活用、観光地経営の戦略策定を行い、2 年目は地域の戦略に沿ったスマート観光や需要予測、経済波及分析等、具体的な事業展開を予定しています。昨年度、選定された 4 県の今年度の方向性は添付資料「日本観光振興デジタルプラットフォーム事業について」をご参照ください。

つきましては、下記により、内容をご確認の上、応募のご検討をお願い申し上げます。

敬具

記

1 趣旨

「全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本・拡張機能】」により、全国各地域の関係者、観光関連事業者によるデータ活用を推進し、各地域での観光を起点とする地域活性化の支援を目指す。

【地域の目指す姿】

地域及び地域の事業者が自発的にマーケティングデータを分析・活用し、独自のターゲット戦略やポジショニング、マーケティング施策に活用し、OODA のループを回すことを目指す。※OODA Observe (観察)、Orient (方向づけ)、Decide (意思決定)、Act (行動)

2 公募対象組織

都道府県、都道府県観光協会

企業等と連携したコンソーシアムの形態でも応募可能。なお、応募は幹事となる都道府県、都道府県観光協会とする。

3 日本観光振興協会の対応内容

2年間の助言・伴走支援

1年目 全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本機能】の活用と助言、伴走支援

・観光 DX・デジタル人材育成支援・ワークショップ開催等

・DMP の活用方法、レポート作成、データに基づく簡易な観光振興計画作成支援

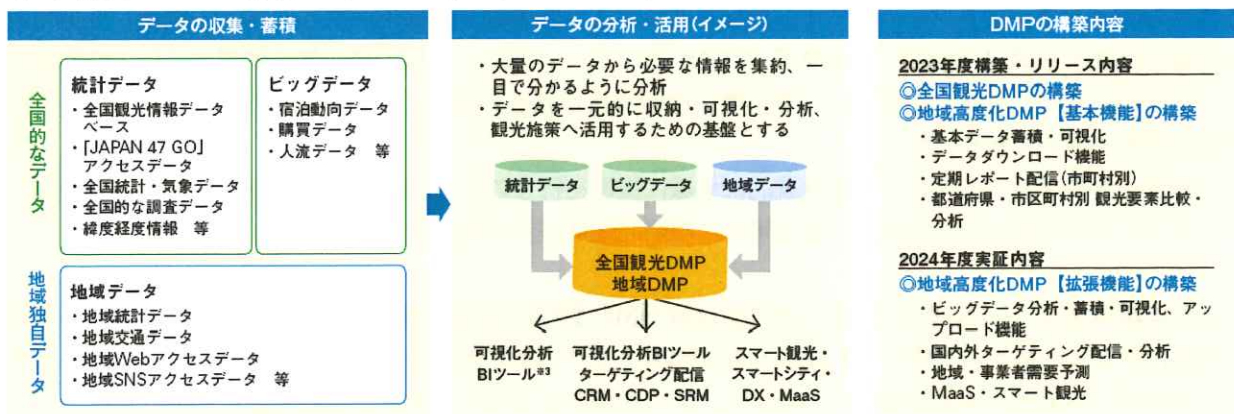
2年目 高度化地域 DMP【拡張機能】の活用と助言

・1年目の戦略策定を基本に、具体的な施策へ進める。実証地域は1市町村以上

基本的にはデータ・ツール提供企業と進め、必要に応じた助言を行う。

例) スマート観光、ターゲット配信、MaaS、需要予測、経済波及効果分析等

【全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本・拡張機能】の活用イメージ



4 費用負担

1年目 全国観光 DMP・高度化地域 DMP【基本機能】の利用は無料(継続)

アドバイザー旅費・謝金 負担なし

2年目 高度化地域 DMP【拡張機能】はサーバ利用・管理費は実費負担

詳細データ利用料やツール利用料は実費負担

アドバイザー旅費・謝金 負担なし

5 提出方法

開催要望書(書式自由)に必要な項目をご記入頂き、E-mailにて送付して下さい(件名を「日本観光振興 DPFに係る公募(応募都道府県名)」と記載)。

A4、5枚以内とし、分かやすく図表等を入れて作成をお願いします。

必要項目 1 応募組織名、連絡先

- 2 観光DX・デジタル化に向けた取組現状・課題・今後の方向性
- 3 今回の実証事業で行いたい内容
 - ※1年目、2年目を分けて記載
 - ※2年目、必ず、高度化地域DMP【拡張機能】を活用した具体的な施策内容を記載すること。その場合の実証地域は1市町村以上とする。

6 スケジュール

令和6年6月30日 応募締切
 7月 実証地域決定・通知
 8月 ヒアリング

7 参考資料

- ・日本観光振興デジタルプラットフォーム事業について
 - ※昨年度、選定4県の今後の方向性等記載
- ・全国観光DMP・高度化地域DMP【基本・拡張機能】について
- ・観光予報プラットフォーム推進協議会による観光DX・デジタル化支援メニュー
- ・令和5年度観光庁観光DX事業成果報告書【抜粋版】
 - ※昨年度、選定4県の今後の方向性等記載

8 お問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6F
 公益社団法人日本観光振興協会 調査研究部門 観光情報担当 担当：森岡・加藤
 電話：03-6435-8335 E-mail：jyouhou@nihon-kankou.or.jp

本案内文書・参考資料は下記よりデータダウンロード可能です。※6月7日以降

Webサイト公益社団法人日本観光振興協会

新着情報

<https://www.nihon-kankou.or.jp/home/>

The screenshot shows the homepage of the Japan Travel and Tourism Association (JTA). At the top, there is a search bar and a '会員登録' (Member Login) button. Below the navigation menu, the '新着情報' (New Information) section is highlighted. It lists several news items with dates and categories:

- 2024年06月04日 **調査研究** 観光に関わる基本統計データ(2024年5月31日現在)を更新しました。 **NEW**
- 2024年06月04日 **観光交流促進** 『2024日本観光サミットin高雄』を開催しました。 **NEW**
- 2024年06月03日 **観光地域づくり** 令和6年度文化庁「文化財等言語情報連携事業(文化資源活用事業費補助金)」事業実施のご案内 **NEW**
- 2024年05月30日 **観光地域づくり** Destination-NEXTを活用した観光地域創出について(東横経緯の公表) **NEW**
- 2024年05月29日 **支部事業** 北陸観光ポスター展を大坂で開催します! **NEW**
- 2024年05月24日 **観光交流促進** ツーリズムEXPOジャパン2025-2026企画競争入札(出展者案内/追手配書)再公募について

On the right side of the news section, there are several featured items:

- 観光予報プラットフォーム
- 地方創生カレッジ
- デジタル観光統計オープンデータ
- 観光まちづくり
- 観光地域づくりの新しい潮流に学ぶ